

Bibai City Hospital

—愛され信頼される病院を目指して—

市立美唄病院



新病院の体制

Bibai City Hospital



一人ひとりの健康を支え
安心して暮らすことができる医療を提供

患者の容体が危機状態（急性期）から脱し、身体機能の回復を図る時期（回復期）を中心に在宅復帰に向けた医療を提供します。

また、地域から求められている「在宅医療」「救急医療」「透析医療」「小児・母子保健医療」「災害時医療」に対応するほか、地域医療は、医療、介護、予防、住まい、生活支援等が包括的に確保される体制を目指し、包括的かつ継続的なケアを提供することで、安心感と信頼を築きます。



市立美唄病院の特徴

総合診療医

令和6年6月から総合診療科に2名の医師が、令和7年10月からはさらに、内科・総合診療科に1名、循環器科へ1名の医師が着任しています。

救急医療体制

令和6年4月から、大阪医科薬科大学から医師の派遣を受け、救急医療体制を強化しています。

地域密着型の医療

総合診療医を中心に、訪問診療・訪問看護を強化し、地域のかかりつけ医機能を充実させていきます。

総合診療医のメリット

—患者に寄り添う診療スタイル—



病気だけでなく、生活背景・家族・社会的状況も含めての診察により、長期的な関係を築くことができ信頼できる「かかりつけ医」をつくることができます。

一つの症状に対して、多角的にアプローチできるため、「どの科に行けばいいのか分からない」といった場合でも、適切な判断を下すことができます。



最期まで安心して住める街へ

～総合診療医を中心とした病院づくり～

最初の一歩

困ったときに、どんなことでも、まずは相談にのります。



最期の一歩

人生の最期の時、どんな困りごとでも相談にのります

まとめて・まるごと

年齢・性別・臓器・症状・疾患を問いません。生活背景・社会背景もまとめて、まるごと診療します。

いつも・いつまでも

安定期・急性期・終末期どんな時でも。体調の良い時も悪い時も、入院も外来も往診も対応します。

みんなで・協力

専門医療・看護・介護・福祉・行政みんなで協力して診療します。

